

公平・公正な住民サービスと 財源確保に向けて

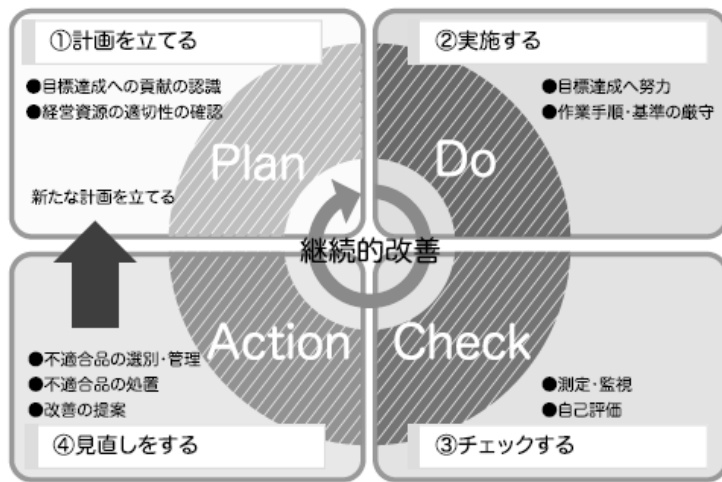


堀内 隆弘 議員

質 堀内議員
出羽島アート展等で、経済効果が出る対策を商工会と具体的に相談、町内企業の成長につながる話し合いなどは行っているのか。
町営住宅使用料金未収について、徴収率が下がっており未収額も増加する要因は。
また、阿南高専と共同開発中の天体望遠鏡においても、市場調査や価格調査はどのような基準で行われているのか。既存の問題や進行中の事業において、PDCAを踏まえ事業活動のサイクルを整理していただきたい。

答 福井町長
商工会とは十分な協議をすべきだと共通認識はある。成果として、乗船整理券を発行し、待ち時間を利用して町内店舗を回ってもらう

ようになったところである。観光客を対象とした店舗が少ない状況では、人も予算もかからない施策が重要だと考え、出羽島の重伝建、海部病院の移転改築にも大きな期待をかけている。
町内企業との話し合いについては、エコノミックガンデニングにより企業支援ができる枠組みを地方創生戦略計画の中で形作りたい。



PDCAとは (解説図)

答 久岡住民福祉課長

徴収率低下については、徴収につながる訪問回数を減らしてしまったことが第一の要因である。今後、徴収回数増加、マニュアルを作成し、徴収率アップに取り組んでいきたい。

答 仁田総務課長

価格設定については、阿南高専に任せているのが現実である。確認したところ国内生産に主眼を置き、アウトレジャー向けの開発を目指している。

質 堀内議員

アンケート内容を踏まえた今後の展開を具体的に教えていただきたい。

答 福井町長

多くの児童が利用したいと希望している。少子化対策、過疎対策としても施設の事業拡大に向け、前向きに進めていきたい。

防災・減災の意識強化と 津波避難路の状況確認・整備を

質 堀内議員

避難路を見て回ったところ、雑草で街灯が隠れている箇所が見られる。町内会等と連携し、状況確認や整備を進める他、交流人口の増えるイベントを検討してどうか。

答 福井町長

イベントを行うことは可能だが、本来防災は自助が第一である。町内の自主防災組織が施設の維持管理を行い、要望があればご提案いただきたい。

おひさまスクールに
対するアンケート
結果について